腎癌

レジメン名	使用薬剤		制吐薬	インターバル日数
	注射薬	内服薬		
アキシチニブ		アキシチニブ		連日
エベロリムス		エベロリムス		連日
パゾパニブ		パゾパニブ		連日
ソラフェニブ		ソラフェニブ		連日
スニチニブ		スニチニブ		連日
ペムブロリズマブ/アキシチニブ	ペムブロリズマブ	アキシチニブ（連日内服）		21日
テムシロリムス	テムシロリムス			7日
ニボルマブ	ニボルマブ			14日
ニボルマブ/イピリムマブ	ニボルマブ、イピリムマブ			21日
CVD	シクロホスファミド、ビンクリスチン、ダカルバジン		パロノセトロン（注射投与日）、アプレピタント（注射投与初日～3日間）、デキサメタゾン（注射薬投与日～2	21日

※院外処方せんでの内服抗がん薬がある場合は、日々投与計画書をFAXにて情報共有していますので、薬剤部までFAXにて問い合わせをお願い致します。

抗がん薬治療内容を確認し、院外処方せんの用量などを確認するとともに、内服薬の副作用だけでなく、注射薬での遅延性の副作用なども考慮して、患者の状態を踏まえた必要な指導およびフォローアップを期待している。

必要な情報は、どのような形式のトレーシングレポートでも結構です。薬剤部へFAXにて情報共有を双方向で行うことを実施しています。

薬局からの情報提供は、緊急性のある情報は主治医に報告が必要なものは院内電話連絡で対応し、緊急性の少ない情報も含めて、薬剤師による電子カルテへの記載を実施しています。